

皆さまにお目にかかれることを楽しみにしています。

山桜会110周年記念式典・祝賀会を開催!

追手門学院校友会山桜会会長 挨拶



会長 林 裕悟
(小97期)

追手門学院校友会山桜会は、本年、110周年という大きな節目を迎えます。これもひとえに、長年にわたり山桜会を支えてこられた諸先輩方、そして各地でご活躍されている会員の皆さまの母校への深い愛情の賜物であり、心より敬意と感謝を申し上げます。山桜会は、母校・追手門学院が育ててきた伝統を大切にしながら、世代を超えて同窓生がつながり合い、誇りを分かち合う場として歩みを重ねてまいりました。

同じ学び舎で過ごした日々の思い出や価値観は、時を経てもなお私たちを結びつける大切な絆であり、その絆こそが山桜会の原点であり、また未来へ受け継がれていくべき財産でもあります。

このたび山桜会では、110年の歴史と母校の伝統を改めて振り返るとともに、次の時代へとつながる新たな交流の機会として、2026年6月28日(日)に「山桜会110周年記念式典・祝賀会」を開催いたします。

当日は、多くの同窓生が一堂に会し、懐かしい再会と新たな出会いの中で語らい、世代を越えて笑顔が広がるひとときとなるよう、さまざまな企画を準備しております。母校への誇りと同窓の絆を改めて感じていただける記念の場となれば幸いです。ぜひお誘いあわせのうえご参加いただき、ともに山桜会110年の節目をお祝いください。多くの会員の皆さまにお目にかかれることを、心より楽しみにしております。

会長・理事長挨拶

message

人生のオアシス 山桜会のさらなる発展を

追手門学院理事長 挨拶

山桜会会員の皆様におかれましては、ますますのご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より母校追手門学院各校に対しまして、温かいご理解と力強いご支援を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本年はいよいよ山桜会創立110周年を迎える節目の年となります。これまで諸先輩方が築いてこられた輝かしい歴史に、改めて万感の思いを抱いております。

追手門学院も大阪偕行社附属小学校として創立以来、135年以上の歴史を重ねてまいりました。『追手門の歩み』に記されているとおり、その間には学校存続の危機や数々の困難がありました。しかし当時の教職員や学院関係者のみならず、卒業生をはじめとする多くの皆様のご寄付と並々ならぬご尽力により、それらを乗り越え、今日の総合学園へと発展・成長を遂げることができました。

山桜会もまた、これまで多くの会員や、役員の皆様の献身的な支えにより、若い世代から大先輩に至るまで幅広い会員が集う大きな校友会へと発展してまいりました。卒業生一人ひとりにとって、共に学んだ絆を深める山桜会は、まさに「人生のオアシス」といえる存在です。このように多くの卒業生の心の拠り所である山桜会と学院は、今後も強固に連携しながら、歩みを続けてまいります。この110周年を契機として、より多くの会員が集い、親睦を深め合う楽しい山桜会が、さらに発展されますことを心よりお祈りしております。



理事長 田口 順一